



庄内赤川

S H O N A I - A K A G A W A



謹賀新年

第24号

広報

令和2年 新年号

収穫感謝祭を開催 令和元年10月撮影
今年はかわいい子供たちも餅つきに参加してくれました。

主な内容

■ ごあいさつ	2
■ 令和元年度 第1回臨時総代会開催	2
■ 平成30年度 収支決算関係	3
■ 総代役員合同研修会を開催	6
■ 役員研修並びに要望活動を実施	6
■ 国営農業水利事業及び関連事業に関する要請活動	7
■ 視察・研修来区状況	7
■ 収穫感謝祭を開催	8
■ 表彰	8
■ お知らせ	9

受益面積 : 11,312.9 ha
組合員数 : 4,732 人

発行所 : 鶴岡市馬場町7番35号
庄内赤川土地改良区
編集者 : 総務課
U R L : <http://www.shonaiakagawa.jp>
E - m a i l : info@shonaiakagawa.jp

新年のご挨拶

令和2年の年頭にあたり謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は組合員の皆様、また関係各方面の皆様方よりひとかたならぬご理解とご支援を賜りましたことに役職員一同心より感謝申し上げます。

さて、令和の時代の始まりとなった昨年は、暖冬から始まり5月の高温、6月の大雨と推移しましたが、7月に入ると期待したほどの雨が降らず、昨年同様に渇水が危惧されたわけですが、7月下旬から8月においては、ある程度まとまった雨にも恵まれ、無事にかんがい期間を終えることができました。これもひとえに、各地域の用水調整にご尽力いただいた関係皆様方のご協力の賜物と御礼申し上げます。

一方で、6月18日には山形県沖地震が発生し、県内での観測史上初めてとなる震度6を記録いたしました。この地震により、改良区管内においても農地や農道が陥没するなどの被害がありました。主要な農業用施設に甚大な被害はなく、その後の水利や営農に大きな影響がなかったことは不幸中の幸いでありました。しかしながら、改めて防災・減災への備えが大変重要であることを再認識させられたものであります。

本区管内における事業の状況といたしましては、国営赤川二期事業による基幹水利施設の更新が進む中、新規圃場整備事業に加え、既存の水利施設の再整備を行う地区など、今後、事業の要望も急激に増加していくものと思われま。今後も、国や県に対して地域の現状をしっかりと伝え、そして、予算確保について根気強く訴えながら、また改良区としても、多くの事業に対応できるよう、人材確保や職員の技術力の向上など事務局体制の強化も図りながら、迅速かつ丁寧に対応していかなければならないと考えております。

国営赤川二期事業に関しましては、事業完了まで残り一年半となり、事業の総まとめの時期に差し掛かっているわけですが、いまだ、赤川揚水機の撤去工事をはじめとする多くの工事が残っております。改良区としましては、工事のアフターフォローや、引き渡し後の用水管理と施設の維持管理に不安を残さないよう、事業所はじめ関係機関に働きかけ、万全な体勢で事業完了を迎えられるよう努めていかなければならないと切に感じております。

また、県営事業に関しましては、県内全域における事業要望が非常に多く、予算確保の競争率も高くなる中、管内の広野地区においては、昨年度補正予算と本年度当初予算合わせて、実に19億円という大きな予算措置をいただきました。このことは、地域関係者の皆さんと改良区とが一丸となって、根気強く事業の必要性や早期完了を訴え続け、また国や県に何度も足を運んで要望活動を行ってきた成果であると自負しております。今後もこの姿勢を継続し、新たに事業採択予定の地区においても順調に予算を獲得できるよう努めていかなければならないと考えております。

末筆ながら、皆様のご多幸とご健康、そして事故災害のない明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

庄内赤川土地改良区
理事長
本間 松弥



令和元年度 第1回臨時総代会開催

令和元年9月6日、東京第一ホテル鶴岡に於いて第1回臨時総代会が開催されました。総代現数60名中54名出席のもと、議長に伊藤 俊昭総代(第4選挙区・藤沢)、副議長に五十嵐 隆徳総代(第7選挙区・土橋)を選出し、次の事項を慎重審議した結果、原案通り可決されました。

◆付議事項

- 承認第1号 平成30年度庄内赤川土地改良区収入支出決算書、財産目録及び事業報告書の承認について
- 承認第2号 専決処分の承認について
- 議第1号 財産(土地)の処分について
- 議第2号 令和元年度水田・畑作経営所得安定対策等支援事業の計画変更について

◆報告事項

- 監報告第1号 令和元年度第1回定例監査報告



議長：伊藤 俊昭 総代(藤沢) 副議長：五十嵐 隆徳 総代(土橋)



質問する斎藤紀生総代

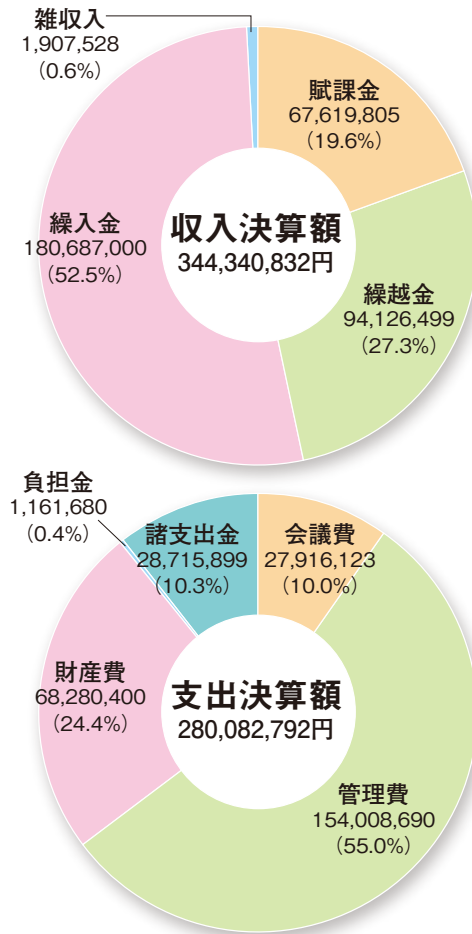
平成30年度 収支決算関係

一般会計

収入

(単位：円・%)

科目	決算額	割合	
賦課金	67,619,805	19.6%	
繰越金	94,126,499	27.3%	
繰入金 (各特別会計から事務費繰入)	青龍寺川共通	43,467,000	-
	中川共通	35,618,000	-
	天保大川共通	17,090,000	-
	八沢川共通	16,605,000	-
	県営赤川	12,757,000	-
	鶴岡西部	9,000,000	-
	押切	1,618,000	-
	広野	2,953,000	-
	大泉	386,000	-
	東郷堰	2,990,000	-
	県営たらのきだい	100,000	-
	赤川共同管理	37,747,000	-
	農地維持	356,000	-
小計	180,687,000	52.5%	
雑収入	1,907,528	0.6%	
収入合計	344,340,832	100.0%	



支出

(単位：円・%)

科目	決算額	割合	
会議費	総代会費	7,864,543	-
	役員会費	19,395,670	-
	委員会費	655,910	-
	小計	27,916,123	10.0%
管理費	事務費	119,065,821	-
	事業推進費	6,097,909	-
	運営費	28,844,960	-
	小計	154,008,690	55.0%
財産費	土地建物維持費	5,280,400	-
	退職給与積立金	12,000,000	-
	財政調整積立金	51,000,000	-
	小計	68,280,400	24.4%
負担金	1,161,680	0.4%	
諸支出金	公金取扱費	2,763,244	-
	公的負担金等	25,952,655	-
	小計	28,715,899	10.3%
支出合計	280,082,792	100.0%	

特別会計

差引残高は各会計別に令和元年度へ繰越

(単位：円)

会計区分	予算額	収入決算額	支出決算額	差引残高
青龍寺川地区共通事業費	156,200,000	162,297,885	146,362,629	15,935,256
中川地区共通事業費	129,750,000	131,395,087	121,229,285	10,165,802
天保大川地区共通事業費	120,000,000	140,564,289	114,380,971	26,183,318
八沢川地区共通事業費	105,500,000	110,253,305	87,023,241	23,230,064
団体営土地改良事業費	7,300,000	7,244,123	5,137,947	2,106,176
県営赤川圃場整備事業費	143,795,000	136,204,318	110,742,701	25,461,617
鶴岡西部県営圃場整備事業費	145,400,000	155,042,786	117,361,309	37,681,477
押切地区事業費	42,840,000	44,399,651	31,687,786	12,711,865
広野地区事業費	156,410,000	156,510,417	150,550,761	5,959,656
大泉地区維持管理事業費	9,900,000	10,373,660	4,164,676	6,208,984
東郷堰地区維持管理事業費	48,226,000	50,823,446	39,771,826	11,051,620
天保大川地区小水力発電事業費	871,000	871,000	366,555	504,445
県営たらのきだい地区圃場整備事業費	8,075,000	8,440,904	7,033,241	1,407,663
赤川地区小水力発電事業費	32,701,000	32,999,598	27,695,288	5,304,310
赤川地区共同管理費	105,800,000	115,748,140	93,986,038	21,762,102
農地維持受託事業費	4,800,000	4,808,400	4,774,929	33,471
地区除外決済金	658,082,000	659,195,770	14,894,331	644,301,439
職員退職給与資金	79,510,000	79,640,600	1,075,500	78,565,100
財政調整積立金	1,757,700,000	1,757,447,975	24,971,000	1,732,476,975
総代役員退任慰労金	5,582,000	5,581,638	234,000	5,347,638
合計	3,718,442,000	3,769,842,992	1,103,444,014	2,666,398,978

平成30年度 財産状況

(単位：円)

科 目	一 般 会 計		特 別 会 計		合 計			
	本年度決算額	前年度比	本年度決算額	前年度比	本年度決算額	前年度比		
流動資産	現金及び預金	64,258,040	△ 29,868,459	205,707,826	△ 11,503,475	269,965,866	△ 41,371,934	
	未 収 金	2,924,334	△ 112,820	44,403,491	△ 1,603,897	47,327,825	△ 1,716,717	
	特定資産	有価証券及び出資金	0	0	6,249,500	0	6,249,500	0
		積 立 金	202,036,564	52,882,601	2,258,654,588	91,084,805	2,460,691,152	143,967,406
固定資産	土 地	39,628,095	△ 199,740	36,988,675	△ 395,304	76,616,770	△ 595,044	
	建 物	78,873,551	0	32,162,151	0	111,035,702	0	
	器具及び備品	34,207,719	3,291,252	0	0	34,207,719	3,291,252	
資 産 合 計		421,928,303	25,992,834	2,584,166,231	77,582,129	3,006,094,534	103,574,963	
長期負債	天保大川地区	-	-	43,954,316	△ 13,561,384	43,954,316	△ 13,561,384	
	団 体 営	-	-	10,154,917	△ 5,032,080	10,154,917	△ 5,032,080	
	鶴岡西部地区	-	-	0	△ 5,570,000	0	△ 5,570,000	
	東郷堰地区	-	-	5,627,203	△ 1,406,034	5,627,203	△ 1,406,034	
	広野地区	-	-	395,400,669	118,590,669	395,400,669	118,590,669	
	県営たらのきだい地区	-	-	60,310,600	6,225,000	60,310,600	6,225,000	
短期負債	引当金・積立金	地区除外決済金	27,635,550	1,743,514	616,665,889	1,629,446	644,301,439	3,372,960
		職員退職給与資金	-	-	78,565,100	10,985,855	78,565,100	10,985,855
		財政調整積立金	174,401,014	51,139,087	1,558,075,961	76,173,316	1,732,476,975	127,312,403
		総代役員退任慰労金	-	-	5,347,638	2,296,188	5,347,638	2,296,188
負 債 合 計		202,036,564	52,882,601	2,774,102,293	190,330,976	2,976,138,857	243,213,577	

平成30年度 事業報告

①地区及び組合員の状況

会計別	30年度末地積(ha)	前年度比(ha)	関係組合員(人)	会計別	30年度末地積(ha)	前年度比(ha)	関係組合員(人)
一般会計	11,313	△ 12.4	4,732	鶴岡西部	2,138	0.0	924
青龍寺川共通	4,755	△ 5.2	1,841	押切地区	523	△ 1.4	322
中川共通	3,550	△ 6.3	1,663	広野地区	811	△ 4.3	523
天保大川共通	1,365	△ 0.5	702	大泉地区	900	△ 0.2	376
八沢川共通	1,327	△ 0.1	477	東郷堰地区	714	△ 3.1	247
団体営	48	0.0	30	県営たらのきだい	27	0.0	28
県営赤川	3,933	△ 0.3	1,594				

②事業の実施状況

事業名	地区数(会計別)	実施件数	事業費(円)	補助率等	主な事業内容
土地改良施設維持管理適正化事業	1会計	2件	7,000,000	60%	揚水機場・用水路
農業基盤整備促進事業	7会計	12件	31,400,000	59%(鶴岡) 54%(酒田・三川)	揚水機場・用水路・排水路ほか
受 託 業 務	4会計	7件	30,595,586	-	赤川頭首工・幹線用水路・排水機場管理ほか
農道管理業務受託事業	6会計	8件	20,887,428	-	農道補修・敷砂利ほか

③会議の開催状況

区 分	総 代 会	理 事 会	監 事 会	理事協議会	委 員 会	定 例 監 査
回 数	2回	9回	7回	2回	-	2回

④賦課金の納入状況

(単位：円)

賦課区分	平成30年度				過年度		
	調 定 額	納 入 額	未 納 額	徴 収 率	調 定 額	納 入 額	未 納 額
一 般 会 計	67,928,515	67,619,805	308,710	99.5%	3,037,154	421,530	2,615,624
青龍寺川共通	97,864,084	97,225,303	638,781	99.3%	3,004,930	351,945	2,652,985
中 川 共 通	92,442,403	91,994,468	447,935	99.5%	6,106,188	868,686	5,237,502
天保大川共通	84,670,152	83,911,585	758,567	99.1%	20,714,990	1,759,587	18,955,403
八 沢 川 共 通	63,676,531	63,567,614	108,917	99.8%	466,602	50,979	415,623
団 体 営	5,259,906	5,053,664	206,242	96.1%	487,573	127,322	360,251
県 営 赤 川	79,780,885	79,371,851	409,034	99.5%	4,977,371	614,056	4,363,315
鶴 岡 西 部	103,948,398	103,405,253	543,145	99.5%	7,528,487	419,964	7,108,523
押 切 地 区	25,731,825	25,549,341	182,484	99.3%	783,580	344,426	439,154
広 野 地 区	26,550,211	26,510,760	39,451	99.9%	1,222,379	135,788	1,086,591
大 泉 地 区	3,671,931	3,657,646	14,285	99.6%	102,776	7,986	94,790
東 郷 堰 地 区	33,831,981	33,747,861	84,120	99.8%	449,457	317,374	132,083
県営たらのきだい	407,705	407,705	0	100.0%	5,099	5,099	0
合 計	685,764,527	682,022,856	3,741,671	99.5%	48,886,586	5,424,742	43,461,844

⑤農地転用及び決済金納入状況

(単位：円)

事業区分	転用面積(ha)	納 入 額	事業区分	転用面積(ha)	納 入 額
一 般 会 計	9.42	1,705,577	県営赤川(5-2事業区)	0.02	32,760
青龍寺川地区共通	4.11	2,367,943	押切地区(共通)	0.12	43,632
中川地区共通	4.72	3,684,463	押切地区(6事業区)	0.08	81,774
天保大川地区共通	0.47	761,054	広野地区(共通)	4.01	2,890,960
八沢川地区共通	0.12	186,813	広野地区(事業地区)	3.80	1,403,205
県営赤川(青龍寺川)	0.10	63,286	東郷堰地区	3.14	4,194,434
県営赤川(5-1事業区)	0.17	81,421	合 計	-	17,497,322

⑥長期借入金償還状況

(単位：円)

地区(会計別)	事業種別	借入先	借入金	H30償還元金	元金残高	償還完了年度
団体営土地改良事業費	西荒屋圃場整備	J A 庄内たがわ	86,106,728	5,032,080	10,154,917	R2年度
鶴岡西部県営圃場整備事業費	第4-1事業区(大泉西地区)	J A 鶴 岡	55,720,000	5,570,000	0	償還完了
東郷堰地区維持管理事業費	門前地区担い手育成基盤整備事業	日本政策金融公庫	34,555,000	1,406,034	5,627,203	R6年度
広野地区事業費	広野地区農業水利施設保全合理化事業	JA庄内みどり・JAそでうら・全国土地改良事業団体連合会	437,640,000	1,409,331	395,400,669	R20年度
天保大川地区 共通事業費	一 般 事 業	日本政策金融公庫	5,000,000	269,127	1,050,597	R4年度
	かんがい排水	日本政策金融公庫 J A 庄内たがわ	206,615,864	13,292,257	42,903,719	R6年度
	計		211,615,864	13,561,384	43,954,316	
県営たらのきだい地区 圃場整備事業費	たらのきだい地区農地整備事業	日本政策金融公庫	60,615,000	0	60,310,600	R20年度
合 計			886,252,592	26,978,829	515,447,705	

総代役員合同研修会を開催

令和元年7月11～12日、事業推進の一環として総代役員合同研修会を実施しました。

農業用水利施設の維持管理や小水力発電の管理運営などについて、先進地である栃木県 那須野ヶ原土地改良区連合を訪れ、その事例の数々をご教示いただき大変意義深い研修となりました。

今後の当土地改良区運営の参考とさせていただき、更なる地域事業の発展と推進に努めて参ります。

視察場所

研修視察先：那須野ヶ原土地改良区連合(栃木県)
現地研修…西岩崎頭首工、百村発電所



現地研修(西岩崎頭首工)



研修のようす



現地研修(百村発電所)
水路の落差はわずか2mだが120kWの発電が可能とのこと

役員研修並びに要望活動を実施



(左)財務省 主計局 森田主計官、伊万里主査
(右)農林水産省 横井農村振興局整備部長 へ要請書を手交



令和元年6月25日、庄内赤川地区における農業農村整備事業の促進について、財務省と農林水産省へ要望活動を行いました。

財務省では主計局 森田主計官並びに伊万里主査へ、農林水産省では横井農村振興局整備部長へそれぞれ要請書を手交し、本地区における安定的な農業生産と持続的な発展のため、強く要請を行いました。

また、農林水産省 竹中農村振興局水資源課長補佐をはじめ、農林水産省の9名の職員の方々より、『農業農村整備事業の今後の予算確保について並びにスマート農業の取り組みや施策について』をテーマに勉強会を行いました。



勉強会のようす

国営農業水利事業及び関連事業に関する要請活動

下記の各協議会において農林水産省並びに財務省を訪問し要請活動を行いました。今後も関係機関と連携を深めながら予算確保に努めて参りますので、ご支援・ご協力をお願いいたします。

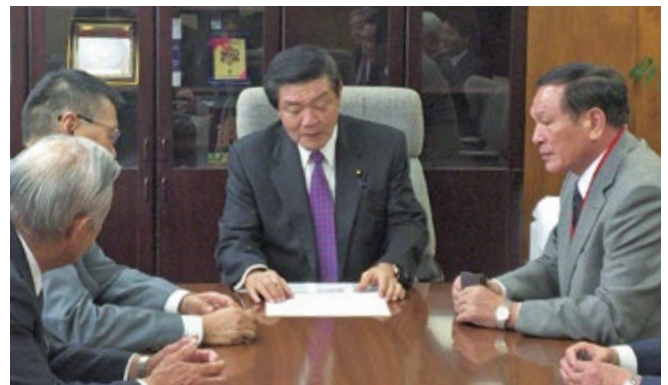
◇要請内容

- ①令和2年度の農業農村整備事業に係る十分な当初予算の確保
- ②農業農村整備事業を計画的に実施するための地元負担の軽減
- ③農事用電力料金の高止まりや、自然災害等による大規模基幹的農業水利施設の維持管理費増加に係る農家負担軽減対策の充実
- ④土地改良区の組織、運営制度の見直しを盛り込んだ「改正土地改良法」の適切な運用を図るための指導及び支援など

日付	組織	要請先
R元. 6.12	南庄内地区土地改良事業連絡協議会(本区会長)	農林水産省・財務省・県選出国會議員
R元. 7.30	全国大規模農業水利事業協議会(本区副会長)	同上
R元.10.30	同上	同上



R元.7.30 農林水産省にて 高野農林水産政務官と面談



R元.10.30 農林水産省にて 伊東農林水産副大臣と面談

視察・研修来区状況

昨年は6団体120名のみなさんがお越しくださいました。本区では、赤川頭首工・赤川地区小水力発電所・県営圃場整備事業実施地区等の現地視察の他に、土地改良区の合併に関する研修の受け入れなども行っています。

日付	団体名	日付	団体名
R元. 6.10	福島県 会津北部土地改良区	R元.11. 7	秋田県 羽後町土地改良区
R元. 8.29	栃木県 那須野ヶ原土地改良区連合	R元.11.18	山形県 寒河江川土地改良区三泉地区推進協議会
R元. 9. 4	山形県 米沢平野土地改良区	R元.12. 6	山形県 豊浦地区農地整備事業推進協力会



福島県 会津北部土地改良区のみなさん
赤川用水管理センター(国営赤川二期農業水利事業)



栃木県 那須野ヶ原土地改良区連合のみなさん
研修のようす

収穫感謝祭を開催

令和元年10月11日、今年一年の農業用水の潤沢な供給と新穀の収穫に感謝する「収穫感謝祭」が開催され、東北農政局赤川農業水利事業所、山形県庄内総合支庁、鶴岡市役所をはじめとする多くの関係機関の方々よりご臨席賜り、代表者数名によりつきあげられた餅米(5升)が、お雑煮とお汁粉にして振る舞われました。

当日は好天に恵まれ、澄み渡る秋晴れの空の下、杵を振り下ろすたびに大きな掛け声が響きました。



関係機関のみなさんによる餅つきの様子



会食の様子

功績表彰

令和元年11月6日、第38回山形県土地改良大会が開催されました。本大会は、「食料・農業・農村基本法」の基本理念である食料の安定供給の確保、農業・農村の多面的機能の発揮、農業の持続的な発展、農村の振興などの実現のため、関係者の一層の団結を図るとともに、関係機関との連携により資源としての農村地域の広報も併せて行うことを開催趣旨に掲げるものです。

その席上にて、永年にわたり土地改良事業の推進に尽力された功績による功労表彰が行われ、当土地改良区から以下の方々が表彰されました。

【山形県知事感謝状】

五十嵐 吉巳 国営施設管理室長

【山形県土地改良事業団体連合会会長表彰】

佐藤 俊介 前理事長 今野 清治 理事
菅原 智 理事 佐藤 一眞 理事



五十嵐国営施設管理室長



大会会場の様子

令和2年の取水について

赤川頭首工からの取水は4月11日より開始となります。ただし、例年お知らせしておりますとおり、かんがい用水としての水利用は4月26日からです。

**必ずルールに則った水管理を行い、
違法な水利用は絶対にしないでください。**

◆取水スケジュール・内容

水路維持用水(非農業用水) 4月11日～4月25日 ※ほ場への利用はできません
かんがい用水 4月26日～9月15日

お知らせ

次のような場合、土地改良区への届出が必要です!!

組合員資格得喪通知書

1. 農地の賃貸借契約および解約、売買等のとき
2. 組合員が亡くなられたとき
3. 経営移譲をされたとき
4. 住所・電話番号・口座に変更があったとき

※賦課金は毎年4月1日現在の土地原簿を基準に賦課されます。期限までに届出がない場合、前組合員(前耕作者や所有者)に賦課されますので、新しい耕作者と当事者同士で精算をお願いします。

農地転用等の通知書

1. 農地を宅地等に転用する場合
2. 農地が公共用地により買収された場合

※農地転用をする場合、本区へ申請した上で決済金を納付していただきます。(公共事業買収も同様)
※農業委員会から土地改良区の意見書の提出を求められることがあります。意見書交付までにかかる期間は1週間程となっておりますので、計画的な申請をお願いします。
※4月1日以降に申請を行った場合、当該年度の賦課金は納付していただきますのでご注意ください。

土地改良区への届出の注意点

土地改良区の土地原簿修正には、本人申請による組合員資格得喪通知書の提出が必要です。

- ・農業委員会や農協受委託、農地中間管理事業への手続きのみでは修正されません。
- ・受委託等が確定した際は、あわせて土地改良区への手続きをお願いします。
- ・届出用紙は本区および各JA本支所・支店窓口、本区ホームページに準備しております。

賃貸借契約の期間満了による解約についても届出が必要です。ご注意ください!

滞納賦課金の取扱いと農地の権利移転の注意点

土地改良法の規定により、滞納賦課金は新たな組合員に継承されます。

- ・農地の賃貸借契約および解約、売買等により組合員が代わる場合、事前に滞納賦課金の有無をご確認願います。
- ・滞納賦課金のある農地は中間管理機構を通して貸付希望を申請しても、内部審査により取下げとなる場合がありますのでご注意ください。

賦課金の滞納は、農地の権利移転(賃貸借契約及び解除、売買等)に支障となります。

賦課金の納付について

◎賦課金の納付はお済みですか?

本年度賦課金の納期限が第1期5月31日、第2期10月31日をもって経過しております。賦課金が未納の方は早めの納付をお願いします。都合により納付ができない方は下記までご連絡ください。

※納期限まで納付いただけない場合には、年7.3%の延滞利息と過怠金(300円)が加算されます。

◎便利な口座振替をご利用ください!

【ご利用できる金融機関】

JA鶴岡、JA庄内たがわ、JA庄内みどり、JAそでうら、庄内銀行、山形銀行、鶴岡信用金庫

※手続きは本区または各JA本支所・支店まで。

賦課金の確定申告について

是認額は、本区全域において賦課金全額です。公共事業関連の一括繰上償還分の是認加算額については関係組合員に通知いたします。

事業償還金地元負担分の 利子が軽減されます

【経営安定対策基盤整備緊急支援事業】(R2まで)
事業要件：農地利用集積率が一定割合以上増加
対象地区：西荒屋(団体営事業)

天保大川(県営かんがい排水事業)

事業要件を満たすため関係組合員皆様のご協力をお願いいたします。

会計課 お問い合わせ先 TEL 0235-22-5079

お知らせ

専用の払込取扱票により、コンビニエンスストア等での 賦課金納付が可能になります!!

賦課金の納付について、コンビニエンスストア等で取扱いが可能になります。本サービスの利用を希望される方は、**専用の払込取扱票を発行いたします**ので本区会計課までご連絡ください。

コンビニエンスストア等での納付手順

1. 本区会計課に本サービス利用の連絡 (0235-22-5079)
2. 本区から専用の払込取扱票を郵送
3. コンビニエンスストア等で払込取扱票に記載の金額を納付

※賦課金の納付にあたり、金融機関や本区へ出向く時間がない方などは、本サービスの利用をご検討ください。
(払込手数料は土地改良区負担となります。)

取扱店

- ◎コンビニエンスストア …………… セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、デイリーヤマザキ 他
- ◎MMK設置店 (一部店舗は取扱いなし) …… New Days、イオン、ウェルシア、ツルハドラッグ、セイムス 他



令和2年度からの口座振替賦課金領収書発行の廃止について

賦課金を口座振替の方法で納付いただいている組合員の皆様に、年末に領収書を発行しておりましたが、**令和2年度の賦課金口座振替分より発行しないことと致します。**

- ◎賦課金額については毎年5月にお送りします「賦課通知書」及び通帳で確認できるため、問題はございません。
- ◎市税等の口座振替においても領収書の発行はしていないことから、本区としても経費節減の一環として取組ませて頂くものでありますので何卒ご理解のほどお願いします。
- ◎ご事情により領収書が必要な場合は本区会計課までご連絡をお願いします。

業務内容

総務課 ☎0235-22-2135	<ul style="list-style-type: none"> ・総代会、理事会等に関する事 ・事務所管理に関する事 ・人事に関する事 ・選挙に関する事 ・定款、規約等の改廃に関する事 ・農地維持受託業務に関する事 ほか
会計課 ☎0235-22-5079	<ul style="list-style-type: none"> ・支払業務に関する事 ・決算及び財務状況に関する事 ・賦課金徴収及び調定 ・未収金の督促に関する事 ・農地の異動に関する事 ・農地転用に関する事 ほか
FAX : 0235-22-2185 (総務課 共通) E-mail : info@shonaiakagawa.jp (会計課)	

工務第一課 ☎0235-22-2477	青龍寺川地区 八沢川地区	<ul style="list-style-type: none"> ・かんがい用水取水及び調整 ・洪水被害対策及び復旧対策 ・各種土地改良事業に関する事 ・土地改良財産の他目的使用に関する事 ・水利運営協議会に関する事 ・国営事業関連の調整に関する事 ・小水力発電事業に関する事 ほか
国営施設管理室 (赤川頭首工) ☎0235-53-2414	赤川地区 共同管理	
工務第二課 ☎0235-22-2488	中川地区 天保大川地区	
FAX : 0235-22-2434 (工務課共通) E-mail : koumu@shonaiakagawa.jp		

お悔み

去る9月4日、長年にわたり本区の土地改良事業に貢献されました総代 菅原 利郎 氏(享年62歳)がご逝去されました。謹んでお悔みやみ申し上げますとともに、心からのご冥福をお祈りいたします。

所 在 地 所 の

